

# EV軽トラックやEV農機による検証の状況

農家が自家発電した電力の利用を想定した、軽トラックや農機などの電動化を検討しています。

そこで、県果樹試験場などにEV軽トラックやEV農機を導入して、作業効率や操作性の検証を開始しました。

## 【EV軽トラックの◎と×】



- ◎ 使用範囲が試験場周辺の近距離と  
のこともあり、問題なく使用できる
- × 積載量や急斜面でのモータ出力不  
足と、基本的な車の走行性能

年間CO <sup>2</sup> 削減量	使用距離	CO <sup>2</sup> 削減量
実績	2,430 km	559 kg

※ガリン軽トラの燃費10km/L、CO<sub>2</sub>排出量2.3kg/Lとする

## 【ロボットモアの◎と×】



- ◎ 充電も自動のため、付き添いが全く  
必要ない
- × 凹凸や支柱周り等に刈りムラ、またロ  
ボット以上の草丈は刈れない

年間CO <sup>2</sup> 削減量	使用時間	CO <sup>2</sup> 削減量
実績	1,058 h	55 kg

※乗用草刈り機の時間12h/10a、燃料2.0L/h、CO<sub>2</sub>排出量4.6kg/Lとする

## 【EV農機の◎と×】



- ◎ 軽量で扱いやすく、またアクセルを離すと直ぐに停止  
するため、非常に安全性が高い(高齢者に最適)
- × 稼働時間が短く、長時間の使用には予備バッテリ  
ーが必要(無理をさせられない高齢者に最適)

## 展示・実演会を開催しました

- ◎ 各メーカーの協力により、軽トラックや各種EV農機の展示・実演会を行い、  
多くの農家さん及び農業関係者に参加いただき、関心の高さがうかがえました。



**本実証は、令和6年度から令和8年度まで取り組みます！**